

月	火	水	木	金
<p>今月の岐阜県産食材</p>	<p>1 こどもの日の献立</p> <p>かしわもち さわらのしおこうじやき</p> <p>こまつなのびたし むぎごはん さつきじる</p>	<p>2</p> <p>ミートボールのケチャップソースかけ グリーンサラダ おちゃコッパン ポテトスープ</p>	<p>3</p> <p>憲法記念日 けんぽうきねんび</p>	
<p>6 振替休業日</p> <p>※ いい歯の日には歯にいい食材や噛みごたえのある料理が登場します。 ※ 材料の都合により、献立内容を変更する場合があります。 ※ 海(川)でとれる物には、まれにエビやカニが混入していることがあります。 ※ 揚げ物に使用する油(キャノーラ油)は、一回限りの使いきりではありません。 ※ シシャモ等の1尾魚は、魚卵を持って</p>	<p>7</p> <p>まっちゃピーズ だいこんサラダ ソフトめん にくみそソース</p>	<p>8 いい歯の日</p> <p>イカのてりやき ひじきのいために むぎごはん せりりゅうじる</p>	<p>9</p> <p>ドライカレー ごぼうサラダ しょくパン マカロニスープ</p>	<p>10</p> <p>ヨーグルト じゃがいものにも たけのこごはん コアジのなんばんづけ</p>
<p>13</p> <p>アユのやくみたれかけ ごしきあえ むぎごはん ひじきふりかけ とうふのすましじる</p>	<p>14</p> <p>ちくわのおちゃてんぷら(2こ) きりぼしとこまつなのごまあえ うどん きつねうどんのつゆ</p>	<p>15</p> <p>ジュシーフルーツ ジャーマンポテト むぎごはん ハッシュドポーク</p>	<p>16</p> <p>ハンバーグのデミグラスソースかけ キャベツのソテー スライスチーズ こめこりしょくパン ジュリエヌスープ</p>	<p>17</p> <p>あんにとろろ すばた むぎごはん ちゅうかスープ</p>
<p>20 食育の日</p> <p>カツオのさらさあげ わけぎのみそあえ むぎごはん わかたけじる</p>	<p>21</p> <p>やきギョウザ(2こ) ちゅうかサラダ ちゅうかめん みそラーメンのスープ</p>	<p>22</p> <p>オレンジ あつあげのおろしかけ きんぴらごぼう むぎごはん じゃがいものみそじる</p>	<p>23</p> <p>サケのガーリックオイルやき イタリアンサラダ こくとうコッパン クリームシチュー</p>	<p>24</p> <p>アセロラゼリー あおなのおかか かぼちゃのコロッケ さわあざみいりごもくごはん</p>
<p>27</p> <p>とりにくのおさんしょうみそやき きりぼしだいこんとツナのにも むぎごはん ゆばのすましじる</p>	<p>28</p> <p>あつやきたまご コーンもやし こがたコッパン やきそば</p>	<p>29</p> <p>やきシシャモ(2び) ちくぜんに むぎごはん あつあげのみそじる</p>	<p>30</p> <p>ささみのバルサミコソースかけ コールスローサラダ コッパン ミネストローネ</p>	<p>31</p> <p>パイナップル やきにく いためナムル むぎごはん トックスープ</p>

食事のマナーを考えよう!

食事のマナーで大切なのは、食事を用意してくださった人たちや、一緒に食べるお友達のことを考えた思いやりの気持ちです。食事をするときには、どのようなことに気をつければよいでしょうか。考えてみましょう。



立ち歩いたり、早食いをしたりせず、自分の席で落ち着いて食べる



つばを飛ばしたり、大声で話さない
口に食べものが入ったまま話さない



こわい話 やきたない話など、食事がおいしく食べられなくなる話はさける



時間や食べることを忘れるほど、話に夢中にならないようにする



給食当番の日の体調をチェックしましょう

給食当番の時は必ず、体調チェックをします。もし、気持ちが悪く、おなかが痛いなどの症状がある場合は、担任の先生に知らせてください。健康な状態で、給食当番に取り組みましょう。



つた にほん あじ
伝えよう日本の味

<八十八夜>
八十八夜というのは、立春から数えて88日目のことをいいます。「♪夏も近づく八十八夜～」と茶摘み歌にあるように新茶の香り高い季節です。
このころのお茶は、若芽の渋みが少なくなり、葉のうま味や香りがとてもよくなります。ビタミンCなどの栄養も含まれています。

<端午の節句>
5月5日は子どもの日(端午の節句)です。もともとは古代中国の厄除けの行事が奈良時代に日本に伝わり、田植えの頃に行われていた豊作を祈る女性たちの祭りと結びついたものです。その後、武家社会になり、男の子の成長を祝う行事になりました。
この日は、柏もちを食べる風習があります。柏の葉は、新芽が出るまで古い葉が落ちないことから「家系が絶えない」縁起物として広まりました。